

令和3年度 甲府市多文化共生推進事業計画（案）

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい日本語	支援・関係団体等	課題・問題点	担当課	委員からのご意見・ご質問等
1-1 医療・保健・福祉サービスの提供	1	母子保健に関する情報提供	○母子健康手帳【情報提供】 外国人住民に多言語による母子健康手帳を提供し、産前産後育児に役立てる。 ※本庁舎 子ども相談センターにおいても交付できる。	随時	甲府市在住の外国人世帯	英・中・韓・ポ・ス・タイ・タ・ベ・イ	なし	なし	全く日本語が通じない外国人の方が通訳なしで来所した場合は、ポイストラだけでは説明が難しい内容がある。また対応時間もかかり来所者の負担になっている可能性がある。	母子保健課	(全ての事業への共通意見) ・「課題・問題点」に対する「今後の対応方針」を記載すべきではないか。 ・「やさしい日本語」への対応状況が悪化しているかどうか。 (R2)28/42=66.7%→(R3)29/49=59.2% / 課題・問題点に対して、どのような対処法を検討されていますか。ピクトグラムなど、ユニバーサルな絵文字を利用し、言葉による説明だけでなく、視覚的な説明資料を作成するなどの検討をしてみたいか。 / (すべての事業への共通意見) かながわ国際交流財団のサイト <a href="https://www.kifjp.org/shuppan/multi">https://www.kifjp.org/shuppan/multi</a> または、 <a href="https://www.kifjp.org/child/chart">https://www.kifjp.org/child/chart</a> を参考にしてみてください。
			○乳幼児健診問診票【情報提供】 外国人住民に多言語による問診票を提供し、正しい問診ができるようにする。 ※3か月、1歳6か月、2歳児歯科、3歳	随時	甲府市在住の外国人世帯	英・中・韓・ポ・ス	なし	なし	全く日本語が通じない外国人の方が通訳なしで来所した場合は、ポイストラだけでは説明が難しい内容がある。また対応時間もかかり来所者の負担になっている可能性がある。	母子保健課	上記と同じ。
			○甲府市民健康ガイドの予防接種ページ案内【情報提供】 外国人住民に英語によるチラシを提供し、正しい予防接種の知識を周知する。	通年	甲府市在住外国人	英	なし	なし	なし	医務感染症課	
			○予防接種予診票【情報提供】 外国人住民に多言語による予診票を提供し、適切に予防接種を受けられるようにする。 予防接種の未接種者の把握を行い、訪問や健診の際に保健師が翻訳された資料等を利用しながら、未接種者への説明、支援を継続していく。	通年	甲府市在住外国人	英・中・韓・ス・ポ・タイ	なし	なし	なし	医務感染症課	
	2	子ども・子育てに関する情報提供	○甲府市子育てガイドブック等の配布【情報提供】 妊娠、出産、出産費用、医療、健康相談、乳幼児期からの経済的支援、保育所と幼稚園の違いなどの情報提供を行う。また、相談窓口等の主要部分について、外国語に訳した資料を必要に応じて添付する。	通年	甲府市在住外国人	英・中・韓・ポ、ス	なし	なし	5か国語の翻訳が終了したので、令和2年度以降の計画はない。	子育て支援課	令和2年6月末現在の山梨県国際交流協会が提示している「市町村別在留外国人数」の資料を参照しますと、ベトナム語のニーズもあるように思われますが、「令和2年度以降の計画はない」と記載されています。5言語で対応は可能なのでしょうか。「やさしい日本語」の対応も「なし」となっています。実態に合わせた対応を検討していただければと思います。 / 上記と同意見です。
			○国民健康保険制度の周知【情報提供】 外国人被保険者に多言語のチラシを提供し、国民健康保険制度に対する理解を図る。	随時	甲府市在住の外国人	英・中・韓・ポ・ス・タイ・タ・他	対応	配布用パンフレットとして、(一財)自治体国際化協会の資料を活用	各国の医療制度の違いにより、日本の国民健康保険制度について十分な理解が得られない場合がある。	健康保険課	
	3	国民健康保険等の情報提供	○外国人が受診しやすい体制の整備を図るため、集団健診会場に通訳対応職員を配置する。	随時	甲府市在住の外国人	英・中・韓	対応	市民課外国人相談担当	通訳対応職員の存在や積極的な活用について周知する必要がある。	健康保険課	もっとたくさんの言語で翻訳と優しい日本語が必要と思います。実績にも書いたが、健診結果の説明には通訳が欠かせない。2と同様、通訳について実態に合わせた対応が望まれる。
			○健診自体を知らない外国人が多く、健診を受診しない(できない)状況となっていることから、案内チラシの作成及び配布を検討するとともに、やさしい日本語会話・異文化体験サロンなどの機会を利用して直接外国人へのPRを行う。	随時	甲府市在住の外国人	英・中・韓	対応	市民課外国人相談担当	健診の必要性に理解を得るためのPR方法を検討する必要がある。	健康保険課	PR方法については、情報提供が一面的にならないように注意する必要がある。
	4	介護保険制度の周知	○介護保険のしくみ【情報提供】 介護保険証発送時に、多言語による介護保険のしくみについての説明書を同封し、制度の周知をする。	随時	65歳到達者・転入者	英・中(簡)・中(繁)・韓・ポ・ス	なし	市民課外国人相談窓口、配布パンフレットに(一財)自治体国際化協会の情報を活用	介護が必要となったときに適切に利用してもらうため、引き続き制度の周知を続ける。	介護保険課	
	5	外国人市民の健康づくり支援	○健康づくり ①情報活性化モデル地区(新田地区)が開催する健康相談会への協力及び支援 ②国民健康保険の集団健診時における通訳者を派遣する。	通年	①新田地区(貢川団地桜ヶ丘自治会連合会) ②甲府市在住の外国人	①英・中・韓 ②英・中・韓及び音声通訳アプリ(全10言語:英・中・韓・インドネシア・タイ・ベトナム・ミャンマー・ポルトガル・フランス・スペイン)	対応	貢川団地桜ヶ丘自治会連合会	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図る中で、事業の中止・延期・変更を検討する必要がある。	市民課	予防接種が完了する時期を見て、計画をしていく(青空市場・青空診療所)等
6	医療機関における多言語対応(継続)	医事課で管理する翻訳機(ポケトーク)2台を利用し、患者への説明・聞き取り等を行っている。	通年	当院、受診の外国人	英語、中国語、韓国語、ベトナム語を主に使用	なし	なし	翻訳機を介しても、聞き取りできない場合の対応	医事課	日本語を母語としない人にとって、医療機関での日本語が受診の大きな障壁になっています。翻訳機の普及もさることながら、医療機関における多言語化や医療従事者への「やさしい日本語」の普及が必要かと思われます。 / 「当院」は甲府市立病院のことでしょうか。医療通訳の利用が望まれる。	

令和3年度 甲府市多文化共生推進事業計画（案）

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい日本語	支援・関係団体等	課題・問題点	担当課	委員からのご意見・ご質問等	
■安全で安心して暮らせるまちづくりの実現 基本目標1	災害・防災への支援整備	1 外国人市民に関する防災・防犯対策の推進	○わが家の防災マニュアル【情報提供】 「わが家の防災マニュアル外国語版」を市民課へ設置。（転入者等へ配付）	通年	甲府市への外国人転入者及び甲府市在住の外国人	英・中・韓・ポ・タ	対応	なし		転入者への配布が主となるため増刷や改訂版作成時に部数の見込みを立てることが困難である。	防災企画課	
			○「アプリ」や「甲府市防災ポータル」など、防災情報を取得できるツールの周知に努める。【情報提供】	通年	甲府市在住の外国人ほか	英・中・韓	なし	なし		防災情報を取得できるツールを広く周知するとともに、いざというときに、適切な避難行動を取っただけのよう、粘り強く取り組んでいく必要がある。	防災企画課	もともと「やさしい日本語」は、阪神淡路大震災の反省から始まりました。防災に関する情報提供は命にかかわる情報の提供です。多言語化には限界があります。「やさしい日本語」の対応をぜひ検討していただきたいと思います。/ 多くの多言語で翻訳されるのが必要だと思いますけどできればもっともっとやさしい日本語を使うべき。/ 防災に関してはSafety tipsのサイト情報を外国籍住民に知らせることも効果があると考える。
			1 甲府市総合防災訓練の宿泊訓練等において、外国人担当職員を配置して実施することにより、外国人住民が参加しやすい訓練とする。 2 大学などの学生や市内に居住する外国人を対象とした防災講話を実施する。	通年	甲府市在住の外国人	日本語のみ	なし	山梨県観光文化部 国際観光振興課		地域で活躍できる外国人防災リーダーを育成するため、講義は漢字を含む日本語を用いた資料を用いて行われる。そのため、受講者の日本語理解力がある程度ないと防災リーダー研修の受講が難しい状態である。	地域防災課	・「支援・関係団体等」の欄に、「県国際観光振興課」（観光振興課が正しい）とあるが、観光振興課の了解を得ているのか。/ 多くの外国人市民のためにやさしい日本語をもっともっと使った方が良いと思います 防災に関する知識は、高齢者から児童に至るまで幅広く周知する必要があります。漢字を含む難解な資料では周知が難しいのは、日本語非母語話者に限りませんので、資料自体を分かりやすいものへと改善してはいかがでしょうか。 上記意見と同様、漢字に仮名を振るだけでなく、可能な範囲でやさしい日本語を使った資料が望まれる。防災に必要な漢字は外国人にとってかなり難しいものが多く、N2、N1でない資料の理解に無理があるのではないか。
			○甲府市洪水ハザードマップ英語・中国語・韓国語版を窓口等に設置。	通年	甲府市在住の外国人	英・中・韓	なし	なし		県から貢川と鎌田川の浸水想定区域が新たに示されたことから、これらを反映したマップの作成と、内容についてもやさしい日本語化の対応について検討する必要がある。	防災企画課・道路河川課	もともと「やさしい日本語」は、阪神淡路大震災の反省から始まりました。防災に関する情報提供は命にかかわる情報の提供です。多言語化には限界があります。ピクトグラムなど、ユニバーサルな絵文字を利用し、言葉による記述ではなく、視覚的な提示の検討してはいかがでしょうか。見当違いなようでしたら、ご放念ください。/ ハザードマップの冊子の一部を拝見したが、日本人でも読むのが嫌になるくらい細かい字である。重要なことのみをやさしい日本語で載せた簡易版を作成できないか。
			○防災に関する活動 市内の大学や専門学校等の留学生を対象とした防災教室を行う。	通年	留学生及びその他学生	英・中・韓・ポルトガル・タガログ・日	対応	山梨県国際交流協会		新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図る中で、事業の中止・延期・変更を検討する必要がある。	市民課	・山梨県国際交流協会が甲府市と連携して実施した「防災教室」は、令和2年度に大原学園で実施したが、令和3年度の甲府市と連携した取り組みは未定である。
		2 多言語支援のための応援体制の整備（新規）	○多言語支援のための応援体制の整備 山梨県災害多言語支援センターと協議する中で、外国人に対応可能な防災リーダーの育成を検討していく。	通年	甲府市在住の外国人	日本語のみ	なし	山梨県観光文化部 国際観光振興課	地域で活躍できる外国人防災リーダーを育成するため、講義は漢字を含む日本語を用いた資料を用いて行われる。そのため、受講者の日本語理解力がある程度ないと防災リーダー研修の受講が難しい状態である。	防災企画課	漢字を含む資料は、非漢字圏の方にとってハードルが高いと思います。この事業では、防災リーダーを育成するために「必要な知識等を提供する」、つまり「準備された内容を学んでいく」といった一方的な研修形態が想定されているのでしょうか。一案ですが、研修で学んでいく資料作成の段階からあれこれやり取りをしながら関わっていただき、甲府市民として「安全に安心して暮らすためにどうすべきか」といった双方向的な研修形態を構築してもよいのではないかと思います。/ 山梨県災害多言語支援センターは、山梨県災害対策本部が設置される災害時において、必要な場合に県と国際交流協会と協議の上設置するものであり、常設機関ではない。・具体的な内容や支援・関係団体等の記載に当たっては、県や国際交流協会と協議・検討が必要である。/ 日本人だけでなく外国籍の人もリーダーとして育成し、活躍していただく取り組みは、とてもいいと思います。日本人と外国籍の人がペアないしグループになって育成・活動していくことが可能でしたら、互いの強みを活かせるかもしれません。	
		3 感染症に関する多言語の情報提供（継続）	○感染症の情報提供 甲府市ホームページの翻訳機能を活用することで、多言語による情報発信が可能となることから、感染症に関する最新の情報をホームページに掲載するよう努めている。	通年	市内に居住、滞在する外国人	英・中・韓・ス・ポ・タイ・仏・ヒ	なし	なし	なし	医務感染症課	コロナウイルス及びワクチンに関する情報提供についての問題点の把握が必要。	
		4 自主防災組織等への外国人市民の参加促進	1 大学などの学生や市内に居住する外国人を対象とした防災講話を実施する。 2 甲府市総合防災訓練への参加を促進する。	通年	大学等の学生、甲府市に居住する住民	多言語	対応	1 大学、国際交流センター 2 自治会	防災教室や防災訓練への積極的な参加を促し、外国人市民等の防災意識や知識の更新の向上を図る必要がある。	地域防災課	・「支援・関係団体等」の欄の、国際交流センターは、山梨県国際交流協会のことか、あるいは各大学の国際交流センターのことか。	

令和3年度 甲府市多文化共生推進事業計画（案）

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	課題・問題点	担当課	委員からのご意見・ご質問等	
1-3 情報の多言語化と相談体制		1	生活関連情報の提供	○甲府市外国人生活ガイドブック【情報提供】 甲府市に住む外国人向けに、様々な手続きや知識を掲載し、情報提供に努める。	通年	甲府市在住の外国人	英・中・韓・ポ・ス・日	対応	—	増加するベトナム人への対応	市民課	
		2	多言語による行政情報の提供	○やさしい日本語での対応で的確に翻訳されるよう努める。 ○ホームページの多言語への対応（自動翻訳や音声読み上げ）	通年	外国人	翻訳：英・中（簡体字、繁体字）韓国・ポルトガル・スペイン・フランス・タイ・ヒンディ・インドネシア・ベトナムの11言語。 音声読み上げ対応；翻訳対応言語のうち、中（繁体字）・インドネシア・ベトナムを除く8言語。	対応	なし	次年度のホームページリニューアルにおいては、多言語への対応を図ること。	情報発信課	11言語に翻訳されているのはとても素晴らしい。
		3	日常生活における相談窓口の設置	○外国人相談コーナーの設置 ①外国人とその家族等を対象に、英語・韓国語・中国語を話せる3名の外国人相談員を配置するとともに、その他の言語に対応するため音声翻訳システムを活用し、日常生活における相談に対応していく。 ②就学相談は、学校教育課と連携し不就学児童・生徒が生じないように努める。	通年	①甲府市在住の外国人 ②甲府市在住学齢の外国人及び保護者	①②英・中・韓 音声通訳アプリ（全10言語：英・中・韓・インドネシア・タイ・ベトナム・ミャンマー・ポルトガル・フランス・スペイン）	対応	①なし ②学校教育課	増加するベトナム人への対応	市民課	
		4	ゴミの出し方の案内	○ごみの出し方【情報提供】 外国人住民に、多言語による「ごみの分け方・出し方」の冊子を提供し、ごみの正しい出し方の周知を図る。	随時	甲府市在住の外国人世帯	英・中・韓・ポ・ス・タイ・ベトナム	なし	減量課	正しいごみの出し方については、「ごみの分け方・出し方の冊子」を継続して配布するとともに、ごみ袋への外国語表記をするにより、ごみの分別周知をさらに進めていく必要がある。	減量課	7言語に翻訳されてはとも良いと思います。ただ外国人の手に渡っているかどうかちょっと疑問です。例えば私は大里町に住んでいるんですけどももらったことないんです。アドバイスはゴミ置き場にいろんな言語のゴミの出し方を貼ればもっと良い結果につながるんじゃないかと思えます。 / 行政より担当者が来て説明を行う、冊子ではわからない点などを、 /
		5	多言語による外国人市民に対する公営住宅入居の促進（新規）	○公営住宅の入居者募集案内等【情報提供】 多言語による公営住宅の入居者募集案内等の広報の充実を努める。	随時	市営住宅へ入居希望する外国人	英・中・韓	対応	市民課外国人相談担当職員	制度を理解してもらうのが難しく、多言語への対応が必要と思われるが、外国語が使える職員がいないため、市民課外国人相談担当職員に依頼し、外国人入居者及び入居希望者に対応していく。	住宅課	課題・問題点の記載内容に関して、ピクトグラムのような、ユニバーサルな絵文字を利用し、言葉による説明だけでなく、視覚的な説明資料を作成するなどの検討をしてみたいかと思いますが、「一目でわかる、かつ、ユニバーサルな絵文字（ピクトグラム）を活用した資料」はすべての市民に有用ではないかと考えます。

令和3年度 甲府市多文化共生推進事業計画（案）

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい日本語	支援・関係団体等	課題・問題点	担当課	委員からのご意見・ご質問等
	6	税・料の納付相談等の充実	○外国人のための保険料納付相談 甲府市在住の外国人においては、制度が理解できない為、保険料が滞納となるケースも出てきている。このため個々の世帯の生活状況に応じた納付指導を行っていく。	随時	国民健康保険料を滞納している外国人	英・中・韓・ポ・ス・タイ・タ	対応	市民課外国人相談担当	方向性：現状維持 理由：必要に応じて対応するため。	健康保険課	・「課題・問題点」の欄の記載方法が他の事業と違っているが。
			○外国人のための保険料納付相談 甲府市在住の外国人においては、制度が理解できていないため、保険料が滞納となるケースがある。	随時	後期高齢者医療保険料を滞納している外国人	英・中・韓	なし	市民課外国人相談担当	方向性：現状維持 理由：必要に応じて対応するため。	健康保険課	・「課題・問題点」の欄の記載方法が他の事業と違っているが。
			○外国人のための保険料納付相談 介護保険制度が理解できない為、介護保険料を滞納するケースが生じている。このため、制度の理解を図り、個々の生活状況に応じた納付指導を行っていく。	随時	介護保険料を滞納している外国人	英・中・韓・ポ・ス・他	なし	英(滞納整理係職員)中・韓(市民課外国人相談窓口)ポ・ス・他(翻訳アプリ等)	制度の説明だけでなく保険料を滞納した時の給付制限や差押等の滞納処分についても説明していく必要がある	介護保険課	課題・問題点の記載内容に関して、ピクトグラムのような、ユニバーサルな絵文字を利用し、言葉による説明だけでなく、視覚的な説明資料を作成するなどの検討をしてみたいかでしょうか。「一目でわかる、かつ、ユニバーサルな絵文字（ピクトグラム）を活用した資料」はすべての市民に有用ではないかと考えます。
			滞納者の日本語の理解度に応じてわかりやすい日本語の使用を行う。	随時	滞納者	英・中・韓・ポ・ス	対応	検討中		滞納整理課	
			○外国人滞納者への納付指導 やさしい日本語での対応を取りながら、各世帯の生活状況に応じた納付指導を行っていく。	随時	住宅使用料を滞納している外国人	英・中・韓	対応	市民課外国人相談担当職員	制度を理解してもらうのが難しく、多言語への対応が必要と思われるが、外国語が使える職員がいないため、市民課の外国人相談担当職員に依頼し、外国人滞納者に対応していく。	住宅課	課題・問題点の記載内容に関して、ピクトグラムのような、ユニバーサルな絵文字を利用し、言葉による説明だけでなく、視覚的な説明資料を作成するなどの検討をしてみたいかでしょうか。「一目でわかる、かつ、ユニバーサルな絵文字（ピクトグラム）を活用した資料」はすべての市民に有用ではないかと考えます。
			○水道料金等の使用開始申込の促進 給水区域内に住む外国人向けに、使用開始手続きを促進するチラシを配布する。	通年	給水区域内に住む外国人	英・ポ・中・韓	なし	なし	なし	営業課	
2-1	多文化共生に向けた意識啓発・醸成	1 外国人市民の地域社会への参画促進	○自治会への理解・加入案内 市民課と連携し、やさしい日本語版や外国語版のチラシの配布を通じ、自治会活動への理解や加入促進に努める。	通年	甲府市在住の外国人	英・中・韓・ポ・ス	対応	市民課	自治会活動への理解を深めてもらい、外国人の加入へ繋がるよう、継続した周知活動を行っていく必要がある。	協働推進課	どのような周知活動を考えていらっしゃいますか。 / 行事等に参加してコミュニケーションを取る（コロナ感染がある程度落ち着いたら）
			外国人留学生と日本の大学生及び自主防犯ボランティア団体の安全安心合同パトロールの実施	随時	甲府市在住外国人	なし	なし	警察・山梨学院大学・ユニタス・自主防犯ボランティア団体	新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、実施について慎重な判断が必要である。	危機管理課	
		2 外国人市民の市政に対する意識啓発・醸成	○継続した情報の提供 市民課と連携し、やさしい日本語版や外国語版のチラシの配布を通じ、市政への意見制度について周知に努める。	通年	甲府市在住の外国人	英・中・韓	対応	市民課	制度への理解を深め、利用していただけるよう継続した周知活動を行っていく必要がある。	協働推進課	
		3 地域住民等に対する多文化共生の意識啓発	○情報の提供 甲府市の各関係機関の窓口へやさしい日本語や多言語化したパンフレットを設置するとともに、様々な機会を捉えてPRする。	随時	甲府市在住の外国人	英・中・韓・ポ・ス	対応	—	なし	市民課	ここで多文化共生意識の啓発対象となる「地域住民」とは、外国籍の方ですか、外国籍の方を取り巻く日本人に対し、多文化共生の意識啓発が肝要ではないのでしょうか。

令和3年度 甲府市多文化共生推進事業計画（案）

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	課題・問題点	担当課	委員からのご意見・ご質問等		
基本目標2 ■連携・協働による多文化共生の地域づくり 日本語の学習支援と充実	2-2	1	個別教育相談の実施 ○児童生徒や保護者との教育相談 児童生徒や保護者の母語を話す日本語指導員等を介して、学校生活や進学等に関する教育相談を行う。	随時	市立学校に在籍している外国籍の児童・生徒	英・中・韓・ポ・ス	—	山梨県教育委員会	言語が多様化しており、対応できない言語もある。特に最近ではベトナム語の依頼ケースが増えている。	学校教育課			
		2	多文化共生・国際理解教育の推進 ○外国語指導助手の招聘等 姉妹都市であるデモイン市及び県内在住の外国語指導助手を市立小中学校等へ配置することにより、児童生徒への生きた英語学習機会を提供する。	通年	市立学校に在籍している児童・生徒	英	—	デモイン市教育委員会 クレア（JETプログラム国委託機関）	招聘者等においては、出入国制限により来日等に支障が生じることから、現地教育委員会や大使館等と適宜連絡を取り合い、情報収集に努める。	学校教育課			
		3	日本語指導の充実 ○児童生徒への日本語指導 児童生徒へ日本語指導センター校配置教諭や日本語指導員による日本語指導を行う。	通年	市立学校に在籍している外国籍の児童・生徒	英・中・韓・ポ・ス	—	山梨県教育委員会	言語の多様化により、対応できない言語もある。また、指導員の高齢化も進んでいるため、人材確保に向け、情報収集に努める必要がある。	学校教育課	人材確保は重要な課題であると思います。日本語指導に関する基礎的な研修などを広く行うことで、ある程度対応できる人材を増やしていく必要があると思います。また、日本語指導を専門とする教員の育成も必要になると思います。中長期的な課題として検討していく必要があると思います。 5言語に翻訳されているのはとても良いと思いますできればやさしい日本語もあればもっと良いです。		
		4	進路指導・キャリア教育 ○進路ガイダンスや進路相談の実施等 中学校生活において早い段階での進路ガイダンスや進路相談の実施等、高校受験に配慮した取組を推進する。	随時	市立学校に在籍している外国籍の児童・生徒	英・中・韓・ポ・ス	—	山梨県教育委員会	言語の多様化により、対応できない言語がある。「入試における帰国生徒等特別措置」や、県立大学主催の「多言語による高校進学ガイダンス」等の周知に努める。	学校教育課	令和2年7月1日の文部科学省の指針にも明記されています。他県の教育委員会や学校等の取組などを調査検討していただき、山梨県独自の、未来を担う子どもたちとその保護者に寄り添う取組を期待します。		
	5	学校からの情報提供	○小中学校入学案内の発送 小中学校に入学する児童生徒の保護者に入学案内を送付。 ○入学案内を送付後、反応の無い世帯に対して家庭訪問を実施し、一条校への入学希望の有無や無い場合の就学先（インターナショナルスクールなど）の確認を行っている。	年1回	甲府市在住の外国人世帯	英・中（簡）・中（繁）・韓・ポ・ス	対応	なし	なし	学事課窓口に来庁される時には、ある程度情報を持っていることが多く、学事課が最初の相談窓口になることは少ないため、初めからの周知の機会は限られる。	学事課		
			○就学案内のチラシ（文部科学省）【情報提供】 外国人児童生徒のための就学ガイドブックの提供。その際、必要に応じて山梨子どもネットについても周知。	随時	甲府市在住の外国人世帯	英・中・韓・ポ・ス	なし	なし	右記の対応言語では、案内の内容を理解できない世帯がある。	学事課	「山梨子どもネット」については、これまで機会あるごとに周知活動を行ってまいりましたが、残念ながら依然として周知されていないと感じています。情報が古くなってはいますが、多言語対応の有用なサイトですので、活用していただくことを期待しています。まずは情報の更新が必要です。今年度の取組の一つとして、周知に加え、情報の見直しを進めていただければと思います。		
			○保健調査票等の配布 小中学校に在籍している児童生徒に対して保健関係諸用紙を配布	年間	児童・生徒及びその保護者	英・中（簡）・韓・ポ・ス	対応	なし	右記の対応言語では、保健関係諸用紙を理解できない保護者がいる。	学事課			
	6	日本語の学習機会と情報提供	○日本で生活する外国人のための「日本語・日本文化講座」を開催する。	通年	甲府市在住・在勤・在学の外国人	—	対応	—	山梨県立大学	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図る中で、事業の中止・延期・変更を検討する必要がある。	市民課	コロナウイルス感染症が落ち着いたら教室を開催予定	
			○「やさしい日本語サロン」（日本語・中国語講座） モデル地区（新田地区）住民が講師となる日常会話の講座を支援する。	通年	新田地区の住民（モデル地区）	英・中・韓	対応	—	—	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図る中で、事業の中止・延期・変更を検討する必要がある。	市民課		
			○「やさしい日本語会話・異文化体験サロン」を外国人相談員が中心となり開催し、日常会話・日本文化を体験していただく。 ①定期実施 ②外国人労働者を対象とした出前講座を開催する。	①通年 ②随時（年1回以上）	甲府市在住・在勤・在学の外国人（日本人も可）	英・中・韓	対応	①なし ②市内企業に勤務する外国人住民	—	—	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止を図る中で、事業の中止・延期・変更を検討する必要がある。	市民課	
			【情報提供】 日本語学習に関連した所蔵資料の利用・貸出等	通年	図書館利用者	英・中他	—	—	—	—	利用者が少ない	図書館	記載された「課題・問題点」に対し、どのような対応策を計画されているでしょうか。

令和3年度 甲府市多文化共生推進事業計画（案）

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	課題・問題点	担当課	委員からのご意見・ご質問等
地域 社会 の グ ロー バ ル 化 の 推 進	3-1	1	公共施設・生活関連施設の多言語化促進  ○公共サイン計画の推進 甲府市が設置する公共サインにおける多言語表記と表記基準の統一化を図るため、サイン所管部局に定期的な公共サインの点検を求め、交換や修繕が必要なサインについては公共サイン計画を適用したものの更新を促し、また、新たに設置されるサインについてもサイン計画が適切に運用されるように設置部局と協議を行う。	R3年9月	JJF来場者へ配布	日本語、英語中国語	なし	山梨県水晶宝飾協同組合	コロナで開催されない場合がある	商工課	令和2年度の資料では「やさしい日本語」について「検討」と記載されていましたが、「検討」から「なし」へと変更された理由は何ですか。
		2	多言語による外国人向け観光情報の発信  ①甲府市観光案内所における多言語対応 甲府市観光案内所において、英・中（繁）・中（簡）に対応できる職員の配置と、無料Wi-Fiやタブレット端末（3者間通話や翻訳アプリ搭載）によるその他の言語への対応により、外国人観光客の更なる利便性の向上に努める。  ②多言語での情報発信 外国人観光客への情報発信について、ターゲットを踏まえ、ニーズに沿った発信方法や媒体を検討していく。  ③JNTO（日本政府観光局） 平成29年度より加盟しているJNTOに対して、多言語による本市の観光情報を提供し、JNTOのSNS等で配信する。	通年	外国人観光客	①職員による案内【英、中（繁・簡）】 タブレットによる案内【英、中（繁・簡）、ポ、ス、タ、その他7か国語】  ②検討中  ③英、韓、中（繁・簡）、タ、その他2か国語	—	①（一社）甲府市観光協会 ②検討中 ③JNTO	方向性：現状維持  理由：来甲した外国人観光客に対し、丁寧に的確に必要な観光情報等の案内をすることは重要であるため。	観光課	・「課題・問題点」の欄の記載方法が他の事業と違っているが。
		3	無料公衆無線LAN環境の保守管理業務  ○無料公衆無線LAN（Wi-Fi）システム保守業務 市内を訪れる外国人観光客のサービス・利便性の向上を図ることを目的に、令和2年度までに整備した公衆無線LAN（無料Wi-Fi）の保守管理を行い、無料公衆無線LAN環境の維持に努める。	通年	外国人観光客	①ソリューション（主要観光施設4台）・・・日、英、中（繁・簡）、韓、その他1か国語  ②①以外・・・日、英	—	NTT東日本山梨支社	方向性：現状維持  理由：来甲した外国人観光客に対し、丁寧に的確に必要な観光情報等の案内をすることは重要であるため、その保守管理を今後も継続的に実施していく。	観光課	・「課題・問題点」の欄の記載方法が他の事業と違っているが。

令和3年度 甲府市多文化共生推進事業計画（案）

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	課題・問題点	担当課	委員からのご意見・ご質問等
基本目標3 ■グローバル化の推進	3-2 多文化間交流の推進	1	姉妹・友好都市等との交流事業の推進 ○姉妹・友好都市等 姉妹都市 1958年8月：アメリカ合衆国アイオワ州デモイン市 1975年8月：フランス共和国アキテーヌ州 ピレネー・アトランティック県ボー市 友好都市 1961年4月：アメリカ合衆国カリフォルニア州ロダイ市 1984年9月：中華人民共和国四川省成都市 友情都市 2002年9月：大韓民国忠清北道清州市 ○交流事業 ・ロダイ市：友好都市締結60周年であるが、新型コロナウイルス感染症の影響で訪問による交流ができないため、記念品を贈呈する。 ・成都市：山梨県・四川省友好交流35周年事業に伴い、10月に訪問し、交流を図る。	通年	姉妹都市等	多言語	—	甲府市国際親交委員会	新型コロナウイルス感染症拡大状況により、内容の変更の可能性あり	秘書課	
		2	海外姉妹校都市等児童・生徒との交流の推進 ○海外姉妹校都市等の児童生徒との交流の推進 国際性豊かな視野の広い青少年の育成と姉妹都市等との交流を図ることを目的に、姉妹都市デモイン市、及び友好都市成都市と海外研修派遣事業及び受入事業を実施している。	随時	市立学校に在籍している児童・生徒	英・中	—	デモイン市教育委員会 成都市教育委員会	出入国制限により事業の開催が困難となることから、現地教育委員会と適宜連絡を取り合い、情報収集に努める。	学校教育課	
		3	食の異文化交流会 ○食の異文化交流会 外国人留学生と市民との、食を通じた異文化交流会を開催する。	11月、2月	市内留学生	多言語	対応	山梨県女性のつばさ連絡協議会 こうふ支部会	新型コロナウイルス感染症拡大状況により、内容の変更の可能性あり	秘書課 (国際親交委員会)	
		4	留学生と高校生との交流会 ○留学生と高校生との交流会 市内4大学の留学生と市内高校生によるイベント等を通じた交流を行う。	11月	市内4大学留学生と市内高校生	多言語	—	なし	新型コロナウイルス感染症拡大状況により、内容の変更の可能性あり	国際交流課	
		5	留学生による生活情報等の発信 ○留学生レポーターによるブログの発信 市内大学等に在籍する留学生を留学生レポーターに委嘱し、日本語と母国語でブログ記事を作成し、情報発信していただく。 ○やさしい日本語対応に努める。	通年	大学等に在籍する留学生	留学生の対応できる言語	対応	県内大学、専門学校	新型コロナウイルス感染症の影響でイベントの減少、魅力発見ツアー未開催など、留学生レポーターに甲府の魅力を伝える場が減ってしまっている。	情報発信課	住みやすい街として生活情報を発信してもらうことは、この状況下でも十分可能だと思います。
		6	国際交流員の活用 フランス人の国際交流員による、放課後児童クラブ等での遊びによる異文化体験の実施。	通年	市民（未就学児～大人）	フランス語	—	なし	新型コロナウイルス感染症拡大状況により、内容の変更の可能性あり	国際交流課	
		7	東京オリンピック・パラリンピック事前合宿の推進 コロナウイルスの影響により、東京2020オリンピック・パラリンピックが延期となった。2021年の開催に向け、フランス卓球・レスリング連盟との連絡調整を行うとともに、オリンピックを契機とした今後の交流事業等を検討していく。	4月～8月	フランス卓球・レスリングチームの関係者	フランス語	—	なし	新型コロナウイルス感染症拡大状況により、内容の変更の可能性あり	国際交流課	

令和3年度 甲府市多文化共生推進事業計画（案）

基本目標	基本施策	事業名 (具体的な施策)	具体的な内容等	実施期間	対象者	対応言語	やさしい 日本語	支援・関係団体等	課題・問題点	担当課	委員からのご意見・ご質問等
基本目標 4 外国人材の活躍と持続可能な社会の実現	4-1 た地域の 活連性 携化と 協推 進の	1 外国人集住地域等との連携	○情報活性化モデル地区の設置 外国人が集住しているモデル地区（新田地区）に対して、地区の自主運営を支援していく。	通年	新田地区の住民（モデル地区）	英・中・韓	対応	—	なし	市民課	
	4-2 人材育成と労働環境の確保	1 ●関係機関との連携による就業支援（継続）	ハローワーク甲府等の関係機関と連携し、就業促進を促す。	通年	就労可能な外国人	日本語、ポ、ス	対応	山梨労働局、ハローワーク甲府	利用者の増加に努める。	雇用創生課	ハローワーク甲府では、地域の企業求人情報が集約されていることと思います。そのため、ハローワークがより一層外国籍の人に身近な存在となれば、雇用の促進につながるかと思います。残念ながらハローワークを利用する留学生が少ないように思われます。
		2 ●起業促進のための情報提供（新規）	情報提供を行い、外国人の起業の推進に取り組む。	通年	起業をしたい外国人	日本語	なし	甲府商工会議所等創業支援機関	多文化担当より効果的な情報提供先の情報を知りたい	商工課	入管との連携が必要かと思えます。起業は在留資格にも関係しますので、まず入管に問い合わせる人が多いかと思われます。今年のセミナーは終了しており、30名程度の参加があり盛況だったが、参加者が日本人ばかりだったことを考えると、起業をしたい外国人に対する情報提供に関し、商工会議所と打合せをしているか疑問がある。
		3 人材育成研修・講座の支援	○市役所職員のための「やさしい日本語講座」 外国人・日本人ともにわかりやすい日本語で接遇することを目標に職員を対象に実施する。（隔年）	隔年	甲府市職員	なし	対応	一般財団法人自治体国際化協会		市民課	この講座が始まった経緯を存じませんが、隔年開催なのはなぜなのでしょう。
		4 多文化共生に向けた外国人市民の人材活用	○多文化共生リーダーの育成 「やさしい日本語会話・異文化体験サロン」における各種体験等を通して多文化共生のリーダーを育成していく。 ①定期実施 ②出前講座	①通年 ②随時（年1回以上）	甲府市在住・在勤・在学の外国人（日本人も可）	英・中・韓	対応	①なし ②市内企業に勤務する外国人住民		市民課	
	4-3 お留けする生就の地促域進に	1 地域における留学生の就職促進	○外国人（主に留学生）と市内企業の雇用にかかるマッチング機会を創出し、市内企業への就職を促進する。	随時	留学生を含む外国人	日本語※チラシを英、中（簡）ポ、（予定）	対応	ハローワーク甲府、ハローワーク甲府管内4市1町	コロナ禍により、参加者及び参加企業が少なかったことから、就職内定者数を含め、参加者及び参加企業数の増加に努める。	雇用創生課	企業情報（留学生採用の有無も含めて）や企業の魅力を留学生に伝える工夫が必要だと思えます。合同企業説明会等の案内があっても、留学生はどのような企業があり、自分の学んだことが活かせるかどうか、留学生を採用するのにかか、などの情報がないと、動きません。
2 留学生に対する生活等に関する支援（継続）		ふるさと納税を活用した、国際交流推進補助金により、留学生の生活支援や地域住民との交流イベントの実施	通年	市内4大学	多言語	—	市内4大学	新型コロナウイルス感染症拡大状況により、内容の変更の可能性あり。	国際交流課		

留意事項  
 多文化共生  
 対応言語の種類  
 やさしい日本語  
 国籍や民族などの異なる人々が、文化的ちがいを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくこと  
 英語＝英、中国語＝中（簡）・中（繁）、韓国語＝韓、ポルトガル語＝ポ、スペイン語＝ス、タイ語＝タイ、タガログ語＝タ、その他＝他  
 対応済＝「対応」、未対応＝「なし」、該当なし＝「—」